

コスモヴァレンチの15

栗 東
入厩予定

全400口 1口 95,000円 (総額:3800万円)

父 ステイゴールド
牡 鹿毛 2015年4月12日生まれ コスモヴェューファーム



ステイゴールド
黒鹿毛 1994年

コスモヴァレンチの15
牡 鹿毛 2015.4.12

コスモヴァレンチ
青鹿毛 2002年

*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年	ヘイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
ゴールデンサッシュ 栗毛 1988年	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
*マイネルラヴ Meiner Love (USA) 青鹿毛 1995年	*ディクタス Dictus	Sanctus Doronic
イブキローマン 芦毛 1983年	ダイナサッシュ	*ノーザンテースト *ロイヤルサッシュ
	シーキング ザ ゴールド Seeking the Gold	Mr. Prospector Con Game
	ハート オブ ジョイ Heart of Joy	*リイフォー Mythographer
	*ブレイヴェストローマン Bravest Roman	Never Bend Roman Song
	シラフジビゼン	*バーバー カネワカタケ

Princely Gift 5S×5D

母系

母**コスモヴァレンチ**(02 *マイネルラヴ) 2勝, 小倉 2歳 S -JPN3 (芝1200m)。本馬は第8仔。産駒
ドリームバレンチノ(07 牡 青 *ローズインメイ) 中央・岩手・兵庫◎11勝, J B C スプリント-JPN1 (D1200m), シルクロード S -G3 (芝1200m), 函館スプリント S -G3 (芝1200m), 兵庫ゴールド T -JPN3 (D1400m), 同 2着, 福島民友 C -OP (芝1200m), 安土城 S -OP (芝1400m), 薩摩 S (芝1200m), みちのく S (芝1200m), 雲仙特別 (芝1200m), 別府特別 (芝1200m), 高松宮記念-G1 2着, アンコール S -OP 2着, スプリンターズ S -G1 3着, セントウル S -G2 3着, 淀短距離 S -OP 3着, 石川・南関東・高知◎入着, J B C スプリント-JPN1 2着, 東京盃-JPN2 2着 (2回), 黒船賞-JPN3 2着 (2回), ◎
マイネショコラーデ(08 牝 青鹿 *ローズインメイ) 1勝, 函館 2歳 S -G3 2着, ラベンダー賞-OP 2着
 マイネルハートレー(09 牡 青鹿 ディープインパクト) 1勝, 佐賀公 6勝, 球磨川賞 (D1750m), 五ヶ瀬川賞 (D1800m), 大淀川賞 (D1750m), 仙酔峡賞 (D1750m), 文月賞 (D1750m), ◎
 マイネヴァリエンテ(11 牝 鹿 *コンデュイット) 1勝, 岩手◎1勝, ◎
 ウインアキレア(12 牝 鹿 *コンデュイット) 2勝, 紅梅 S -OP 3着, フローラ S -G2 4着, ◎
 ウインムート(13 牡 青鹿 *ローズインメイ) 1勝, ◎
 ウインアブソルート(14 牡 黒鹿 ステイゴールド) 未出走
 祖母**イブキローマン**(83 *ブレイヴェストローマン) 1勝。産駒
 マイネルグリズリー(牡 *ナグルスキー) 3勝, 山形公 1勝
 アイシンドックマン(牡 *グリーンマウント) 3勝
 マイネルマルス(牡 *マイネルラヴ) 1勝
 曾祖母**シラフジビゼン**(75 *バーバー) 3勝, ひめさゆり賞, 東北記念 5着。産駒
 シラユビゼン: 2勝, 黒松賞, フラワー C -JPN3 4着
 四代母**カネワカタケ**(66 *ライジングフレーム) 不出走。(公)**ドルフィンボーイ**(東京大賞典, 東京王冠賞)の祖母

母の父

***マイネルラヴ**
米国産, 5勝, スプリンターズ S-JPN1 (1200m), セントウル S-JPN3 (1400m), シルクロード S-JPN3 (1200m), 朝日杯3歳 S-JPN1 2着。主な産駒 マイネルハーティー(ニュージーランド T-JPN2), ゲットフルマークス(京王杯2歳S-JPN2)。母の父としてドリームバレンチノ(JBCスプリント-JPN1, シルクロードS-G3), ポムフィリア(関東オークス-JPN2 2着), マイネショコラーデ(函館2歳S-G3 2着)を出す



CHECK POINT

母コスモヴァレンチの産駒は生まれたときからシャキッとしているのですが、本馬は生まれたときには少しクタクタしており、「あれ?これはハズレかな?」と感じました。今でもゆるさは感じられますし、性格もおとなしくてステイゴールドっぽくないと思っていました。でも、違いました。写真撮影の時に暴れたのですが、その時のスピードが速い!優秀な筋肉でないところまでの動きはできないと思いました。やっぱりステイゴールドはすごい!そう思わせてくれる瞬間でした。

